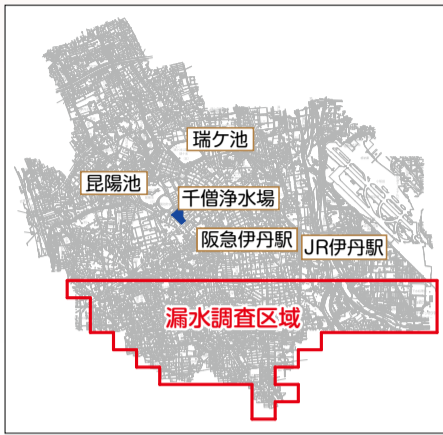


2次災害防止のための漏水調査

上下水道局では、貴重な水資源の有効活用と、道路陥没等の二次災害の防止のために、令和2年7月から来年2月にかけて、下図内の漏水調査を実施します。

漏水調査区域に住んでいる人には、調査日時を記載した漏水調査ピラを投函します。

委託業者は、上下水道局が発行した顔写真付きの身分証明書を携帯し、漏水調査の腕章を着用しています。なお、この調査でお客様への費用請求や、物品の販売等は一切行っていません。不明な点がありましたら下記グループへお問い合わせください。

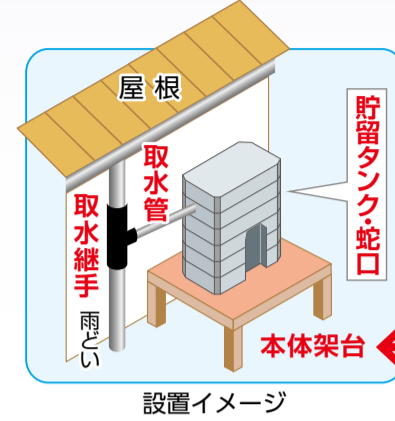


お問い合わせ：水道課 維持・補修グループ ☎ 783-1603

浸水被害の軽減のためにできること

～雨水の有効活用～

上下水道局では、市民と協働し、浸水被害の軽減を図るための一つの手段として、雨水貯留タンクの設置に助成をしています。貯留タンクに貯めた雨水は、家庭菜園や花壇の水やり、緊急時の雑水などに有効活用できます。



- 貯留量：80ℓ以上
- 助成範囲：購入費及び工事費の総額の2分の1以内で上限3万円(千円未満端数切り捨て)

赤文字の部分が助成対象です。

設置イメージ
お問い合わせ：下水道課 工務・雨水グループ ☎ 784-8072

令和2年度「水道事業」当初予算概要

予算書は局ホームページ「水道事業会計」をご参照ください



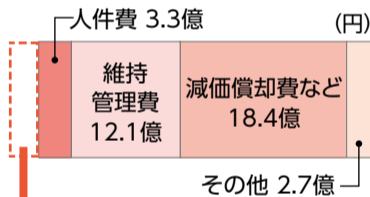
収益的収支

(水道水を供給する経費と財源)

収入 約39億4千万円



支出 約36億5千万円

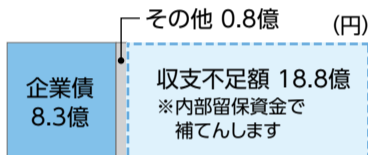


純利益 約2億9千万円
(今後の建設改良に備えて積み立てる予定です)

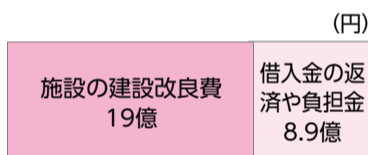
資本的収支

(施設整備のための経費と財源)

収入 約9億1千万円



支出 約27億9千万円



※内部留保資金
減価償却費などにより事業内部に留保される資金や過去の純利益を積み立てたものです。

借入金残高 約125億円

令和2年度「下水道事業」(汚水)当初予算概要

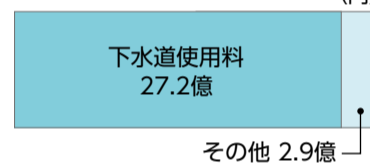
予算書は局ホームページ「下水道事業会計」をご参照ください



収益的収支

(下水道施設の運転・管理のための経費と財源)

収入 約30億1千万円



支出 約25億9千万円

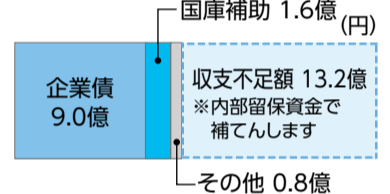


純利益 約4億2千万円
(今後の借入返済に備えて積み立てる予定です)

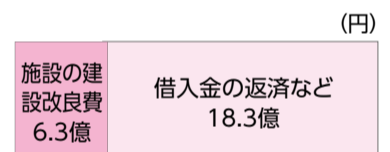
資本的収支

(施設整備のための経費と財源)

収入 約11億4千万円



支出 約24億6千万円



※内部留保資金
減価償却費などにより事業内部に留保される資金や過去の純利益を積み立てたものです。

借入金残高 約134億円(汚水)

上下水道局へのお問い合わせ・ご相談は

経営企画課

☎ 783-1600

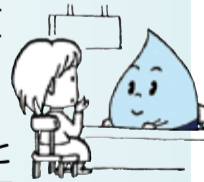
- 予算、決算
- 入札、契約
- 職員の人事、給与



営業課・水道サービスステーション

☎ 783-1601

- 水道の開栓、閉栓
- 水道使用者の名義変更
- 水道料金
- 下水道使用料
- 水道メータに関すること
- マンホールカードの配布



水道課



工事グループ ☎783-1602

- 水道管の工事

計画グループ ☎783-1663

- 水道整備計画

維持・補修グループ ☎783-1603

- 水道管の漏水等修繕
- 赤水、出水不良

給排水設備グループ ☎783-1654

- 給排水設備に関すること

下水道課

工務・下水グループ ☎784-8074

- 下水道施設の維持管理
- 下水道管の工事
- 下水道の水質



工務・雨水グループ ☎784-8072

- 用排水路等の維持管理
- 雨水整備計画
- 水路の清掃等

浄水課 (千僧浄水場)

☎ 781-8589

- 水道水の水質
- 浄水場施設の運営、管理



詳しい業務内容は局ホームページ <http://www.water.itami.hyogo.jp/> にも掲載しています。